

30 一般取扱所で合成タンクの攪拌をし忘れたことによる爆発事故

1 発生年月

平成25年6月

2 施設区分

一般取扱所

3 物質区分

第4類第2石油類
第6類



4 事故概要

合成タンク内で化学物質を反応させていたところ、合成タンクが爆発した。

5 事故原因

合成タンクの攪拌機が動いておらず、化学反応によりタンク内の一部が温度上昇し、爆発した。

6 対策

- ・ 作業を複数名で確認する。
- ・ 攪拌機を作動させないと化学物質が注入されないシステムの導入。

<関連する保安教育資料>

- ・ 「10 不注意等による事故を防ぐ」（平成20年8月発行）